

私立 千葉商科大学附属高等学校 シラバス

国語科「言語文化（1年普通科総合進学コース）」	単位数	2単位	学科	普通科
	学年	1年	組	A～E組

1 学習の目標、評価の観点、内容及び評価方法

学習の目標	1, 文章の内容をふまえて、内容や展開を的確に捉える方法を学ぶ。 2, 作品に表れているものの考え方を捉え、本文解釈の方法を学ぶ。 3, 語彙力を高める。 4, 文語のきまりを理解する。
-------	--

育成する資質能力	「向上心」「創造性」「思考力」「判断力」「表現力」
学校ルーブリック項目	「向上心」「自律」「自己肯定感」「友愛」「創造性」「社会貢献」 「思考力」「判断力」「表現力」「人間関係力」

評価の 観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に 取り組む態度
評価の 内容	- 授業内容を理解している。 - 基本的な語彙が身についている。 - 歴史的な背景や文化的な背景を理解している。 - 古典文法や漢文の句法を理解している。	- 授業で学んだことを活用できる。 - 基本的な読解力が身についている。 - 作品の内容や特徴を判断する力が身についている。	- 課題やノート等を期限内に提出することができている。 - 授業で指示されたルールに従って提出物を作成している。 - 授業態度などに問題がないか。
評価 方法	定期考査 100%	定期考査 100%	提出物など 100%
配分	約 80%	約 10%	約 10%

2 学習計画・使用教材

学期	学習内容	学習のねらい	備考（特記事項, 他教科との関連など）
第 1 学 期	【中間考査範囲】 (古文) 古文入門 『宇治拾遺物語』	「歴史的仮名遣い」をはじめとする古典文法基礎を学びます。 - 動詞の活用を学びます。 - 説話というジャンルを理解します。	- iPad を有効活用し、授業を進めていきます。 - 中間考査
	【期末考査範囲】 (古文) 随筆『徒然草』 (漢文)	- 形容詞、形容動詞の活用を学び用言を総合的に学習します。 - 係り結びの法則を学びます。 - 随筆というジャンルを理解します。	

	漢文入門	・訓読法の基本的ルールについて学びます。 ・漢文に慣れ、文の意味を理解します。	・期末考査
第 2 学 期	【中間考査範囲】 (古文) 歌物語『伊勢物語』 (漢文) 史伝「先従隗始」 【期末考査】 (古文) 日記『土佐日記』 (漢文) 唐詩の世界	・用言を総合的に確認します。 ・助動詞（過去、完了、打消等）を学びます。 ・和歌の修辭法を学びます。 ・『伊勢物語』の特色を味わいます。 ・漢文の内容を正確に理解する力を養います。 ・史伝のおもしろさを味わい、歴史に対する理解を深めます。 ・句法を学習します。 ・助動詞（推量、断定、推定等）を学びます。 ・当時の公家日記とは異なる表現技法と執筆意図を読み取ります。 ・唐詩の表現の特色を学び、漢詩に対する理解を深めます。 ・唐詩に表現された作者の心情を味わいます。	・iPad を有効活用し、授業を進めていきます。 ・中間考査 ・期末考査
第 3 学 期	【学年末考査範囲】 (古文) 軍記物語『平家物語』「木曾の最期」 (漢文) 思想『論語』	・軍記物語としての『平家物語』の特色を味わいます。 ・助動詞（尊敬、使役、受身、可能、自発等）と敬語について学びます。 ・孔子の時代背景と思想の特色を理解します。 ・日本文化への影響と現代的意義について考えます。	・iPad を有効活用し、授業を進めていきます。 ・学年末考査

使用教科書	第一学習社『高等学校 言語文化』
副教材	東京書籍『新総合図説国語』 第一学習社『完全マスター古典文法』 いいずな書店『Key & Point 古文単語 330』 桐原書店『日本文学史ノート』

3 担当者からのメッセージ

確かな学力を身に付けるためのアドバイス	古典文法や漢文訓読のルールを丁寧に学習してください。同時に作品の描かれた歴史背景や作者について知ることも大切です。『新総合図説国語』や iPad を使って、きちんと確認しましょう。
授業を受けるに当たって守ってほしい事項	一度学習した内容は既習事項として授業を進めます。1 年次は古典文法や漢文の句法の基礎を学びますので、しっかりと復習する習慣を身に付けてください。また、古文単語の暗記などの日々の積み重ねが大切です。計画的に学習しましょう。
その他のアドバイス	この授業を通じて入試の古典の基礎固めをします。2 年次は更に難易度が上がりますので、しっかりと身に付けておきましょう。